

[JPACP2026-014] 東北心理学会第 79 回大会・日本心理学会認定心理士の会共催 シンポジウム「非行のある者の理解と支援 困らせている人は困っている人」(8/25)

---

If you are unable to see this message, click the URL below.

<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2026/06/JPACP2026-014.pdf>

公益社団法人日本心理学会 認定心理士 各位

◆-----◆  
東北心理学会第 79 回大会・日本心理学会認定心理士の会共催 シンポジウム  
「非行のある者の理解と支援 困らせている人は困っている人」

[https://psych.or.jp/authorization/260825\\_tohoku/](https://psych.or.jp/authorization/260825_tohoku/)

◆-----◆  
日時：2026 年 8 月 25 日（火）15:30—17:00

会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 5F（事前申し込み）

〒983-8511 仙台市宮城野区榴岡 2-5-26

<https://www.tfu.ac.jp/access/higashiguchicampus.html>

概要：

民法上の成年年齢が 20 歳から 18 歳に引き下げられたことに伴い、2022 年より改正少年法が施行されました。

そもそも少年法では少年を「20 歳に満たないもの」と定義しているわけですが、18・19 歳が民法上では「責任ある主体」として扱われるようになったこととの整合性をはかることを主目的に行われた改正でした。

他方で、その背景には社会からの「厳罰化」や「被害者の権利保護」を求める声があったことも指摘されています。本講演では、少年が関わる様々な事件がメディアを騒がしている昨今、改めて少年に対して行われる「矯正」の意味・意義を考える機会にします。

講演者：

佐藤 健司（法務少年支援センター仙台（仙台少年鑑別所） 所長）

お申し込み方法：

日本心理学会ホームページにてご案内をしております。

下記の申し込みサイトより該当の「イベント名」と「開催日」をご確認の上、必要事項を入力してお申し込みください。

\*事前申し込み制です（当日の参加も可能）。

\*どなたでもご参加いただけます。

\*参加費無料。

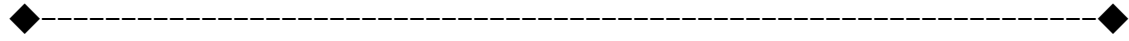
[https://psych.or.jp/authorization/260825\\_tohoku/](https://psych.or.jp/authorization/260825_tohoku/)

イベントに関する問い合わせ先：

東北心理学会 第79回大会 準備委員会事務局

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe4Efm3c0Kr7FORAdMKrdL\\_GQ3gmaPilQ7ib87Bb2tWjYw7hg/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe4Efm3c0Kr7FORAdMKrdL_GQ3gmaPilQ7ib87Bb2tWjYw7hg/viewform)

大会ホームページ：<https://sites.google.com/view/tpa79/>



■つるの 剛士氏 特別対談

[https://psych.or.jp/special/interview\\_tsuruno/](https://psych.or.jp/special/interview_tsuruno/)

■認定心理士の会 行事

(公開行事) <https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/>

(新刊連動講座) <https://psych.or.jp/authorization/ninteinokai-book/>

■メール配信バックナンバー

<https://psych.or.jp/authorization/maillservice/>

■認定心理士の会 ニュースレター

<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokai02/>

■配信先メールアドレスの変更や配信中止, 学会登録情報の変更

(連絡先, 所属機関, 学歴等) は, メール ( [jpanintei@psych.or.jp](mailto:jpanintei@psych.or.jp) ) でお知らせください。



公益社団法人日本心理学会

<https://psych.or.jp/contact/>

